



東京大学大学院工学系研究科
システム創成学専攻

2023年度入試(2022年実施)
システム創成学関連科目 (専門科目)

専門科目 (1/4)



- 「試験科目：システム創成学関連科目（専門科目）」の試験を事前解答書類およびオンライン口頭試問として実施します
 - 事前に提示される専門科目課題に対する、解答書を事前に提出します
 - 専門科目課題および解答書に基づく口頭試問を行います
- 筆記試験は行いません
 - 従来行っていた筆記試験は行いません
 - 専門科目の得点は課題解答書および口頭試問により決定します
 - 課題解答書は書類審査にも利用します
 - 口頭試問では専門的な知識や研究遂行能力などを審査します
 - 口頭試問は口述試験とは独立して行います

専門科目 (2/4)



■ 専門科目課題解答書

- 希望教員の関連研究分野の論文（一般に入手可能なもの）が提示されます
- 論文に関する課題(3問程度)が出題されます
 - 論文理解度・関連基礎知識・課題発見能力
 - 課題解決能力・研究計画能力等を問う課題
- 例題はWEBページ上に掲載されています

■ 専門科目口頭試問

- 30分～1時間の長時間の口頭試問を行います
 - 課題論文の内容や関連する研究分野に関するより深い理解の確認
 - 課題解答に基づく発展的な質疑等が試問されます
- 公平性の確保のため、試問は複数教員によって行われます

専門科目 (3/4)



■ 専門課題の提示と課題解答書の提出について

- 専門課題は8月5日(金)に提示予定です
- 専門課題課題解答書の提出期限は8月19日(金)の予定です

■ 口頭試問について

- 口頭試問は書類審査に合格した者のみが受験できます
- 口頭試問の受験方法や試験時間、注意事項の詳細は、8月25日(木)までに本専攻ホームページ等で通知します(専攻HPを常にチェックしておいてください)
- オンラインでの試験のため、安定で良好なインターネット環境に接続された、PC(カメラおよびマイク付き)を用意しておいてください。
- 博士後期課程については、システム創成学関連科目(専門科目)の免除要件があります(専攻入試案内書を参照してください)

専門科目 (4/4)



■ 専門科目の注意点

- 専門科目課題は8月5日(金)(予定)にWEBサイトで提示します
- 希望指導教員に関連する分野の課題を出題します
- 希望指導教員の関連研究について十分に調べておいてください
- 希望指導教員の研究について十分に調べておいてください
- 願書提出までに希望指導教員にコンタクトを取る事を推奨しています
 - 専門科目の課題の具体的な内容等、試験問題に直接関わる問い合わせには答えられません

FAQ

- どの課題を解いてもよいですか？
 - 第1希望指導教員の課題を必ず解いてください
 - それ以外の課題を提出した場合不合格となることがあります
- 問題を解くために他の文献等を参照してもよいですか？
 - 必要に応じて他の文献を調べることは可能です
- 課題を解く時間や場所に制限はありますか？
 - 課題が提示されてから提出期限までであれば課題に取り組む時間、場所は任意です
- 課題の提出はどのように行いますか？
 - WEBページから提出します

FAQ

- 課題となる論文の言語は何ですか？
 - 英語で書かれた論文が課題となります
- 課題も英語で提示されますか？
 - 課題は日本語と英語で提示します
- 課題解答書の解答言語はなんですか？
 - 課題解答書は日本語または英語で記述してください
- 口頭試問の言語はなんですか？
 - 日本語または英語のうち受験生が得意な言語で行います

FAQ

- どのような課題が出されますか？
 - 基礎学力を測る課題や研究能力を測る課題が出されます
- どのような論文に関する課題が提示されますか？
 - 希望指導教員の研究分野に関連した論文が選ばれます
 - 事前に希望指導教員の研究について調べておいてください
- 事前にどのような勉強をすると良いですか？
 - 希望指導教員の研究分野について調べると良いでしょう
- 指導教員と接点が多い内部生が有利になるのではないのでしょうか？
 - 願書を出す前に希望指導教員と研究に関する相談することを推奨します
 - ただし、専門科目の課題の具体的な内容等、試験問題に直接関わる問い合わせには答えられません

FAQ



- 採点は指導教員のみが行うのですか？
 - 公平性の確保のため、口頭試問は複数の教員によって行われます
 - 基礎学力， 研究遂行能力を多角的に評価し採点します
- コミュニケーション能力などは評価されますか
 - 専門科目口頭試問では基礎学力・研究能力を評価します
 - その他の項目（適正等）は口述試験で評価します